

アンケート結果

アンケートに書かれた意見の抜粋を紹介します。

Q. 最も印象的だったこと

- ・目標や想いに賛同してもらえた
- ・やってみないとわからないことに気づいたこと
- ・どのグループも「次何しよう」という思いが強く感じられたこと
- ・参加者が楽しそうに話していたこと
- ・スタッフ（参加者）の満足度が高いこと

Q. 気づきや学び、今後やりたいこと

- ・まだまだ町民には一緒にやりたい人がいることが知れた
- ・とにかくこのような学びの場をつづけていくこと
- ・町内の自然の魅力をもっとみつきたい
- ・これまで接点がなかった人たちが興味のあることを通してつながること

みさとわくわくプロジェクト わくわくWORK 実践編 とは？

第3期美郷町まち・ひと・しごと創生総合戦略（総合戦略）は、美郷町に住み続けたい、魅力的なまちづくりを進めていくために、住民、地域団体、事業者など、たくさんの方に参加いただき戦略づくりをすすめ、とりまとめたものです。そうして定めた総合戦略の基本理念は、

「～まちで楽しく過ごしたいよね～みさとわくわくプロジェクト」です。この基本理念を実現していくために、町民の主体的な活動や、役場と町民の協働による取り組みが重要です。それらをすすめていくための第一歩として、「わくわくワーク 実践編」を開催します。

「わくわくワーク実践編」では、4回の連続プログラムを通して、美郷町内で楽しい時間を過ごせるようなさまざまな活動を生み出していきます。

第一回

2025年7月16日(水) 19:00～21:00

会場 旧田代小学校(幼稚園)

「みさとわくわくプロジェクト」を実践するアイデアを考えよう！



第二回

8月31日(日) 10:00～12:00

会場 旧田代小学校(幼稚園)

アイデアを実現にむけて準備をすすめよう！



第三回

10月19日(日) 11:00～15:00

会場 旧田代小学校

ちいさくお試し“みさとわくわくDAY!”

みんなで考えたみさとでわくわくした暮らしを実現するためのプログラムをちいさくお試しよう！



第四回

11月11日(火) 19:00～21:00

ちいさくお試した結果をみんなでふりかえろう！



News Letter
vol.4

10月に開催した、総合戦略“みさとわくわくプロジェクト”の実践に向けたプログラムをお試しする社会実験「みさとわくわく DAY」の振り返り会。当日をふりかえり、今後の取り組みについて話し合いました。

開催概要

日時 2025年11月11日(火) 19:00～21:00

会場 西郷ニューホープセンター

参加者 24名



当日のプログラ

- ・みんなで乾杯！
- ・はじめに／前回のふりかえり
- ・みさとわくわく DAY 各チームのふりかえり
- ・ワーク「これからの活動を考えよう！！」
- ・話し合ったことを共有
- ・おわりに



ふりかえり

10月19日(日)、旧田代小学校を会場に、社会実験みさとわくわく DAY を開催しました。「みさとわくわく DAY!」は、「わくわく」する暮らしを実現するためのプログラムを実験的に開催する1日。前日の18日と当日朝、テント等の設営から飾りつけ、ポスター掲示などにみんなで準備をすすめました。そして、雨予報だった当日もなんとか天候に恵まれ、6つの住民企画、3つの役場内連携企画が実施されました。



問い合わせ先

美郷町役場政策推進室

〒883-1101 宮崎県東臼杵郡美郷町西郷田代1番地

TEL 0982-62-6203 FAX 0982-66-3137

✉ seisaku@town.miyazaki-misato.lg.jp

みんなで乾杯！

10月に開催した社会実験「みさとわくわくDAY」の振り返り会ということで、最初にお菓子とソフトドリンクで、みんなで乾杯しました。当日は、心配していた天気もなんとかもって、旧田代小学校の校舎や校庭などの野外会場も使って無事に開催できました。まずは、みんなで手作りでイベントを実現できたことをお祝いしました。



みさとわくわくDAY 各チームの振り返り

各チームで開催した6つのプログラムについて、当日の写真やプログラム実施後の運営者アンケートの結果などを見ながら、振り返っていききました。



スナック部室（茶道）

茶道のことを知らなかった人、普段、触れる機会がなかった人に参加いただけた。茶道に少しふれることができてよかったという感想を頂けた。



花のアートクラフト

たくさんの方に、押し花に触れてもらえたことが嬉しかった。花だけではなく果物も押し花になっていると参加者の驚きなども楽しかった。



九州自然歩道を歩いてみよう！

みさとわくわくDAYでは展示をしたが、11月9日に実際にウォーキングイベントも開催した。実際に歩いてみて気づくことが多くあった。



スナック部室（オフホワイト麻雀）

とにかく、楽しかった。普段交わることのない人と関わるきっかけになった。世代を超えて楽しめたことが良かった。



AI 講座

町内にAIに興味がある方がいることを知ることができた。仕事、sns、効率化などテーマ別の講座をやってもおもしろいのではと思った。



プレーパーク

子どもたちが離れたところで、遊び浸っていたのを、あまり大人が近くに行くこともなく、1日中見守られた空間づくりができたことがよかった。

ワーク「これからの活動を考えよう！」

社会実験で試してみた結果やそれぞれの感想を踏まえて、これからどのように活動していくかを、意見を出し合い、考えていきました。



茶道は今回、本格的な体験になったので、もう少し簡単な雰囲気でもやってみたい。着物を着る機会や美味しいお菓子など、ハードルを上げて集まれるといい。オフホワイト麻雀は、頭と指先を使うので健康にもいいと言われており、認知症予防でも注目されてる。老人ホームや社会福祉協議会などと連携できたらいい。



子どもたちが群れで遊ぶことが発生するように、どんな裏仕掛けができるかを考えていきたい。そのためには、あまり近すぎず、でも実は見ている大人、プレーパーク的なメンバーが必要。どの程度離れて見守るか大人も学び、そのニュアンスを磨いていくことが大事。場所の提供や告知などで行政の協力があると嬉しい。



九州自然歩道のウォーキングイベントは、やはり季節がいい時に開催できるいいので、春と秋の年2回ぐらい、このメンバーで続けていきたい。どんな枠組みなら、メンバー自身が楽しんで続けられるかをしっかり考え、手作り感も大切にしていきたい。一方で、宣伝告知方法は工夫して、多くの方にこのイベントの情報を届けていきたい。



AI 講座について、イベントの雰囲気などに合わせてやり方を変えるなどの工夫を考えたい。また、講座終了後も問い合わせができるようにできればと考えています。アートクラフトについては、押し花の作り方のお話、作業療法やリハビリなどへの活用など、さまざまなプログラムも検討していきたい。作品の展示会などもできるといい。



コメント

旧田代小学校に、すごくいい風景が生まれていたと思います。今回の気づきや課題から、次はこうしてみたいなど、少し見えてきたと思うので、次に向けた小さなチャレンジを考えてみてください。そんな1歩1歩が、さらにワクワクを高めていってくれると思います。（studio-L 醍醐さん）